

はじめに

「若手社員の採用が難しい」「若手社員がすぐに辞めてしまう」

若者の正社員採用に頭を悩ませていませんか？

愛知県では、“若者のチカラ”をうまく取り入れている
県内7社の経営トップにインタビューを行い、
成功の秘訣を伝授していただきました。
7社の取り組みが、繊維・窯業産地企業の皆様の
若者人材確保のヒントとなり、
産地の活性化につながれば幸いです。

愛知県産業労働部産業振興課

珠玉の言葉集

「もう100年やろうと決意しました」

～すると自然に次の世代のことを考えるようになりました～

「働く人が笑っていられるようにありたい」

～社長が会社の雰囲気をよくできることは、小さな会社の特権ですから～

「最初はずっと掃除をしていましたね」

～地域で一番汚かったので。労働環境は大切だと思います～

「『継ぎたい』と思わせられる努力をする」

～そうしたら自然と後継者がついてくる～

**「自社製品に誇りを持って訴えれば、
実際若い方々のご縁ができるようになりました」**

～うちみたいな中小なんて・・・とネガティブに思わないこと～

**「最初から連れ回して、
会社経営の生々しいところも見せています」**

～そうすれば経営者の視点が持てます～

**「『女性が製造業に携わることが格好良い』と
世間に認知されたい」**

～多様性から生まれる新しい観点に期待しています～